

ぶうげんびりあ12月

編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園
奄美市名瀬大字知名瀬2504
TEL: 54-8011 FAX: 54-8012

No. 1



2020年 12月号 No.258

<https://ainohamajiaikai-k.or.jp/>

師走、慌ただしい時期となり、何かとご多用のことと存じます。11月は例年に比べて暖かい印象でしたが、少しずつ肌寒さを感じる季節が到来してきました。新型コロナウイルスの情報は、色々ありますが、世界的に「気温や湿度が低いほど患者数が増加する」という研究結果が報告されています。実際に北海道では、他の地域より急速に感染が拡大しています。特に年末年始、会食が多くなる時期になるため、感染に注意する必要があります。計画をキャンセルせざるを得ない状況にあります。そんな最中、世界規模でコロナ禍による外出制限や自粛期間が大気汚染や水質を大幅に改善したという報告が各地であるようです。私たち人間が普段からいかに自然環境に負荷をかけているか証明された部分でもあります。「人が動かなければ空気がきれいになる。」複雑な気持ちです。コロナ禍で見つけた環境改善。私たちも、新しい生活様式に戸惑う場面もあるかとは思いますが、自身の生活を見つめ直す良い機会ではないかと感じました。(副主任:幸(美))

12月行事予定表

1日(火): 体重・血圧測定
8日(火): 音楽の日
11日(金): クリスマス忘年会
16日(水): 避難訓練
23日(水): 健康相談

12月お誕生者

政 みさ子さん

松島 大志さん 東條 和さん

里 喜美子さん 定原 たず子さん

最上 順子さん 榮 敏郎さん

坂井 文也さん 永田 三十六さん

就労Bレクリエーション

11月7日(土)に、就労Bのレクリエーションを行いました。当初の予定ではドライブをしながら市内で買い物を行う予定でしたが、直前に島内コロナ感染者が出たことで、ドライブのみとなりました。買い物に行くつもりでいた利用者の皆さんは残念そうでしたが、状況説明をすると納得していただく事が出来ました。ドライブは住用村を回って来ましたが、皆さん楽しんでいる様子で一安心しましたが、早くコロナウイルスに振り回されない世界になって欲しいと切に願う一日になりました。(記事:名島)



津波発生! 避難訓練

11月19日(木)、防災訓練を行いました。今回は、奄美近海で地震が起き 40 分後に津波が到着する事を想定し、実際に公用車を使い大浜第三駐車場まで避難する訓練を実施しました。世界や日本各地でいろんな災害が起きている今、私たちにもいつ、どんな災害が降りかかるかわかりません。その時、いかに安全に安心して利用者を避難させることができるか、私たち防災係りは何度か打ち合わせを行いました。当日は、各部署職員が連携し利用者を安全、迅速に乗車させ、30分で全員避難する事が出来ました。訓練後は、いろんな感想や意見をもらい、今後の課題も見つけることが出来ました。実際、災害が起きた際にはどこまでできるのか分かりませんが、利用者の命を守る為に今回の訓練を活かし、利用者を安全に避難させたいと思いました。(記事:隈元)



知根小学校学習発表会

11月7日(土)に知根小学校学習発表会がありました。例年なら愛の浜園も舞台発表と作品展示での参加ですが、今年は作品展示のみの参加でした。愛の浜園で取り組んでいる陶芸、クラフト籠、マット、大島紬のストールなどの作品展示を行いました。当日はプライベートで見学しましたが、生徒たちによる様々な発表があり、中 孝介さんの「花」を手話を交えながら歌っている姿は感動しました。来年は愛の浜園も全力で盛り上げに行きたいと思えます。(記事:恵(拓))



クリスマス忘年会についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染防止の観点から 今年も園内にて利用者さんのみで行う事になりました。ご家族の皆様にもぜひご参加いただきたく存じます。ですが、どうかご理解いただきたく存じます。

利用者さんの夢を叶える ~パート3~

ようやく肌寒くなってきましたね! 利用者の方皆さん大好きな外出支援を行いました。「何が食べたい?」との問いかけに「たこ焼きと肉!」と即答の野畑さん。さっそく美味しいと評判の、大高橋(石橋町)近くの『タコ焼きなな瀬』で焼き立てを購入~お店の前で食べたかったのですが駐車出来ない...あえなく車内で食べる事となりました。「熱いアツイ。」と言いつつも爪楊枝がとまりません! もちろんその後は『唐唐亭』でお肉もペロリ、園に帰ってからも「たこ焼き食べた~」「肉食べた~」と友達や職員に伝える様子に楽しんでくれたとホッとしました。早く友達のみならずと外出して楽しめる日が来てほしいです。(記事:寺川)



第3回愛のオリンピック 結果発表

(開会式) 聖火:里 喜美子さん 選手宣誓:森山 麻李亜さん
園歌指揮:政岡 りつ子さん 演手 輝代さん
(競技内容) 玉入れ / 箱積み / スプーンリレー
(結果発表)

1位:黄チーム 80点 MVP:猿渡 明弘さん、徳 朋裕さん
仁島 紀寿さん、田中 國枝さん、和田 勇登さん
1位:紫チーム 80点 MVP:龍田 光保乃さん、生野 由子さん
1位:緑チーム 80点 MVP:勝山 道代さん、榮 敏郎さん
2位:ピンクチーム60点 MVP:里 喜美子さん、圓 初代さん
・3回目までの合計 紫:250点 黄色:240点
ピンク:200点 緑:220点

11月24日(火)「第3回愛のオリンピック」を開催しました。利用者さんの中には自分のチーム色のハチマキを自ら取りに行き、「今日は〇〇組が優勝するよ」と積極的に参加する方がいらっやいました。今回は①玉入れ②箱積み③スプーンリレーの3種目に全員が参加し、大いに盛り上がりました。オリンピック開催の目的の一つに「チームを作り仲間と共に一体感(達成感)を味わう」があります。今回この目的にあった、とても嬉しい事がありました。スプーンリレーの時です。ある利用者さんが、なかなか上手いかず困っていました。その時、応援席から「〇〇君頑張れー。大丈夫よ」と大きな声での声援がありました。それは、徳 朋裕(ともひろ)さんの声。1回だけではなく、その後も大きな声で声援を送り続けていました。すると、上手いかなかった利用者さんも勇気をもったのか、見事完走する事が出来ました。この優しく仲間を思う気持ちに感動し、涙する職員もいました。オリンピック後、利用者さんから「感動」や「勇気」など沢山の物を貰い本当に嬉しく思います。これからも、利用者職員一体となって、楽しいオリンピックを計画していきたいと思えます。(記事:河村)

三賞受賞者

<努力賞>

- ・朝谷 テツミさん……一疋紬(着物2枚分相当)を織り切る事ができました。
- ・橋田 忠治さん……頑張って目の手術を受けることができました。
- ・森山 真智代さん……嫌な事があっても気持ちを切り替える努力をしています。
職員の名前を漢字で書き、名前と顔を覚えてくれています。
- ・徳 朋裕さん……ジグソーパズルに一生懸命取り組んでいます。
- ・田畑 栄さん……ジグソーパズルに一生懸命落ちて取り組んでいます。
- ・岩越 隆道さん……朝礼の時の園歌を、元気よく歌ってくれます。
- ・光 優輔さん……訪問歯科で落ち着いて治療をする事ができました。
- ・神田 和秋さん……外出時に自分で店員さんに注文する事ができ

<努力賞>

- ・積 幸博さん……お友達の体調不良を気遣い、職員に教えてくれました。

<親切賞>

- ・岩切 正さん……出勤時に消し忘れの外灯を消してくれました。
- ・島本 誠さん……同室者の着替えや床上げ、就寝前の着替えの準備など、お世話をしてくれています。
- ・盛 重和さん……他の利用者の部屋の電気が点いていたので消してくれました。

<奉仕賞>

- ・岩越 タツヨさん、平山 和子さん、森山 真智代さん……季節の壁面やクリスマスの飾りを頑張って作っています。
- ・榮 敏郎さん……男性棟のタオルたたみを自ら協力してくれました。

11月の愛の浜園



奄美市役所にて 陶芸販売之行

11月6日(金)に奄美市役所三階ロビーにて、愛の浜園の陶芸の販売を行いました。一輪挿しやシーサーと似た魔除け、壁掛けの一輪挿しなど、新作を持って販売に出掛けました。市役所の職員の方にも興味を持って見てもらえ、新作の販売は好調でした。また、見に来られた方や購入した人からは、食器などが欲しかったと意見も頂きました。市役所での次回販売に向けて作品作りに励みたいとおもいます。(記事: 恵(拓))



オンライン面会できます!

愛の浜園では、コロナ禍で不自由をおかけしている利用者様・ご家族に対し、LINE(ライン)アプリを使ったオンライン面会を実施しています。普段ご使用のLINEアプリをご利用頂ければ、ご来園頂くのが難しい方も遠方からスマートフォン・タブレット等の端末を利用して画面上で面会して頂くことが可能です。年末年始の面会、帰省が難しい利用者のご家族の皆様は、是非ご利用ください。詳しくは愛の浜園のHPをご覧くださいか、愛の浜園の職員までお問合せください。(記事: 内野)

